

第 66 回 日本 PTA 全国研究大会新潟大会に参加して

富士市 PTA 連絡協議会
家庭教育委員長 中山 早由里

平成 30 年 8 月 24 日 25 日と、新潟県で行われた第 66 回日本 PTA 全国研究大会新潟大会「教育は未来に拓く 新潟発米百俵の精神！～新潟に集い語ろう未来のひとつづくり～」に参加してきました。

1 日目は新発田市の新発田市民文化会館にて、特別第一分科会「いじめ」心の声に気付くには～見逃さないために出来ること～という研究課題のもと、パネリストの方々の実体験を基にした貴重なお話を伺うことができました。

2 日目は長岡市に移動し、アオーレ長岡にて全体会が行われました。

アオーレ長岡は長岡駅からスカイデッキで直結している、全国初の複合型交流施設で長岡市役所本庁舎、アリーナ、屋根付広場「ナカドマ」等から構成されたとても素晴らしい施設です。

今回こちらのアリーナで新潟大会記念講演と致しまして、俳優高橋克実さんによる「夢を追いかけてつかんだ俳優人生」という対談形式でのお話を聞くことができました。MC は新潟県出身、在住のフリーアナウンサー松本弘恵さんでした。松本さんはとても元気で明るい方で、高橋さんが登場される前から会場の雰囲気盛り上げてくれました。高橋さんが登場してからは、彼の持つユニークなキャラクターを上手に引き出しながら対談が進んでいたと思います。

最初は高橋さんの幼少期からの写真が写し出され、その後現在の活躍に至るまでのお話をして下さいました。新潟県三条市出身の高橋さんは、実家の日用雑貨店を継ぐのが嫌で上京し、大ファンであった故・松田優作さんの影響で俳優を志したそうです。ドラマ「シヨムニ」で話題になる 38 歳まで、実に様々なアルバイトをしながら俳優になるという夢を追いかけたというお話は、どれもとても面白くあっという間に時間が過ぎてしまいました。俳優として中々芽が出ず、アルバイトで食いつなぐ日々は苦労の連続だったそうです。まわりの俳優仲間も役者を辞め、定職に就いていく中、諦めずに夢を追いかけて今を掴んだと笑顔でお話されていました。テレビで拝見させていただいている通りの方で、ユーモアとサービス精神たっぷりの 1 時間でした。

全体会の最後は広い会場全体にプロジェクションマッピングを使用して、長岡名物の打ち上げ花火が映し出されました。「Jupiter」が流れる中次々と打ち上げられる花火はとても見事で、とても感動しました。

今回はとても貴重で有意義な 2 日間を過ごさせていただきました。ありがとうございました。